

2025年度競馬番組等について

2024年11月15日

JRA日本中央競馬会

2025年度の開催日割については、スタンドリフレッシュ工事のため、2024年4月から開催を休止している阪神競馬を3月に再開することをはじめ、1月5日（日）から12月28日（日）まで、年間を通じて多くのお客様に中央競馬をお楽しみいただけるよう設定いたします。

重賞競走については、有力馬がより出走しやすい環境を整える等の観点から宝塚記念（G I）の実施時期を2週繰り上げるとともに、各G I競走の前哨戦の一部についても実施時期を繰り上げます。また、夏季競馬におけるマイル路線の整備の観点から、第3回阪神競馬において、しらさぎステークスを新設重賞として編成いたします。

また、暑熱対策をさらに推し進める観点から、2024年夏季の第2回新潟競馬で実施した「競走時間帯の拡大」の期間を2週から4週に拡大し、併せて同期間の中京競馬においても実施いたします。

I. 開催日割について

開催日割については、より多くのお客様にご参加いただくとともに、スポーツエンターテインメントとしての一層の盛り上がりを図る観点から、以下のとおり設定いたします。

1. 夏季競馬の開催について

第3回東京競馬および第3回阪神競馬を4週（8日開催）から3週（6日開催）に短縮いたします。

また、関西地区について、近年暑熱対策の観点から2場開催（札幌、新潟）としてきた期間の開催を再開し、小倉競馬4週（8日開催）、中京競馬6週（12日開催）の順といたします。

2. 秋季競馬の開催について

夏季競馬の1週短縮に伴い、第4回中山競馬および第4回阪神競馬の開始週を1週繰り上げ、第4回東京競馬および第3回京都競馬を4週（8日開催）から5週（11日開催）に拡大いたします。

3. 年初および年末の開催について

(1) 年初の開催は、1月5日（日）【中山・中京競馬】といたします。

(2) 年末の開催は、12月28日（日）【中山・阪神競馬】といたします。

4. 祝日等を利用した開催について

年間4日の祝日・休日を利用し、以下のとおり3日開催を実施いたします。

- (1) 1月11日(土)～13日(祝・月)【成人の日】 中山・中京競馬
- (2) 9月13日(土)～15日(祝・月)【敬老の日】 中山・阪神競馬
- (3) 10月11日(土)～13日(祝・月)【スポーツの日】 東京・京都競馬
- (4) 11月22日(土)～24日(休・月)【勤労感謝の日振替休日】 東京・京都・福島競馬

	11月22日(土)	11月23日(祝・日)	11月24日(休・月)
開催場		5回東京⑤	5回東京⑥
	4回京都⑤	4回京都⑥	
	3回福島⑤		3回福島⑥

5. 阪神競馬場スタンドリフレッシュ工事に伴う開催の変更について

阪神競馬場スタンドリフレッシュ工事のため、良好な芝馬場を維持する等の観点から、平年の第1回京都競馬は、中京競馬に振り替えます。

なお、工事終了に伴い、阪神競馬の開催は平年同様といたします。

【2024年度】

【2025年度】

第1回京都競馬(7日間)	⇒	第1回中京競馬(9日間)
第4回京都競馬(8日間)	⇒	第3回阪神競馬(6日間)
第3回中京競馬(9日間)	⇒	第4回阪神競馬(9日間)
第7回京都競馬(9日間)	⇒	第5回阪神競馬(8日間)

6. 春季競馬の開催について

1～3月の開催を第1回小倉競馬(12日開催)といたします。

7. 開催日割における暑熱対策について

2024年度第2回新潟競馬において実施した「競走時間帯の拡大」について、同期間の第3回中京競馬においても併せて実施し、実施期間を2週から4週に拡大いたします。

8. 開催日数について

競馬場毎の開催日数については、以下のとおりといたします。

札幌競馬	2開催14日	東京競馬	5開催45日
函館競馬	1開催12日	中京競馬	5開催33日
福島競馬	3開催20日	京都競馬	4開催39日
新潟競馬	4開催24日	阪神競馬	5開催39日
中山競馬	5開催42日	小倉競馬	2開催20日

Ⅱ. 競馬番組等について

1. 重賞競走について（P.7「2025年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。）

(1) 宝塚記念（GⅠ）の実施時期等の変更について

暑熱および梅雨の影響等を考慮し、宝塚記念（GⅠ）の実施時期を2週繰り上げます。またこれに伴い、周辺の芝中距離重賞競走の配置を変更いたします。

(2) GⅠ競走前哨戦の実施時期等の変更について

GⅠ競走の前哨戦について、近年の馬の出走動向の変化を踏まえ、当該GⅠ競走との間隔を広げるため、実施時期等を変更いたします。

(3) しらさぎステークス（新設重賞）のGⅢ昇格申請およびマイル路線の整備について

米子ステークス（L）について、夏季競馬のマイル路線の拡充を目的とし、競走名をしらさぎステークスに変更のうえ、日本グレード格付管理委員会にGⅢへの昇格を申請しております。また併せて、夏季競馬におけるマイル路線を整備いたします。

なお、格付審査は、2025年1月に実施予定です。

(4) 開催日割の変更による重賞競走の配置の変更について

開催日割の変更に伴い、一部重賞競走の実施時期・実施場等を変更いたします。

(5) 競走名を変更する競走について

以下の競走について、競走名を変更いたします。

【変更前】

【変更後】

金 鯨 賞（GⅡ）	⇒	東海テレビ杯金鯨賞（GⅡ）
アーリントンカップ（GⅢ） （NHKマイルカップトライアル）	⇒	チャーチルダウンズカップ（GⅢ） （NHKマイルカップトライアル）
夕刊フジ賞オーシャンステークス（GⅢ）	⇒	オーシャンステークス（GⅢ）
アイルランドトロフィー府中牝馬ステークス（GⅡ）	⇒	アイルランドトロフィー（GⅡ）
小倉サマージャンプ（J・GⅢ）	⇒	小倉ジャンプステークス（J・GⅢ）
東京中日スポーツ杯武蔵野ステークス（GⅢ）	⇒	武蔵野ステークス（GⅢ）

（参考）競走名の使用を取りやめる競走

京都牝馬ステークス、マーメイドステークス、小倉2歳ステークス

※その他の実施時期・実施場の変更に伴う競走名の変更は、P.7「2025年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。

2. 3(4)歳以上3勝クラス競走における出走馬決定方法の変更について

より計画的な出走が可能となるよう、3(4)歳以上3勝クラスにおける優先出走を認める成績対象期間を「4節以内」から「8節以内」に拡大いたします。

選定順位	現 行	変更後
1 位	3勝クラス馬のうち、 4節以内の前走3着以内馬	3勝クラス馬のうち、 8節以内の前走3着以内馬
2 位	3勝クラス馬のうち、出走間隔の長い馬（変更なし）	
3 位	2勝クラス馬のうち、出走間隔の長い馬（変更なし）	
4 位	1勝クラス馬のうち、出走間隔の長い馬（変更なし）	
5 位	未勝利馬のうち、出走間隔の長い馬（変更なし）	

※前走成績は、中央競馬の平地競走の成績に限ります。

※初出走馬は、各条件で最も出走間隔が長い馬といたします。

※ハンデキャップ競走については、ハンデ上位3頭を最優先といたします。

【参考】3歳春季G I競走における出走馬決定方法の変更について

2022年11月に発表のとおり、2025年度より3歳春季G I競走において、芝競走で良好な実績のある馬が優位に出走できるよう、出走馬決定方法を以下のとおり変更いたします。

現 行	通算の取得賞金
変更後	芝コースにおいて行う、 中央競馬のオープン競走、1勝クラス競走および パート I に定める外国の競馬の競走で獲得した取得賞金

※優先出走権を得た馬は、最優先といたします。

〈対象となる競走〉

桜花賞・皐月賞・NHKマイルカップ・優駿牝馬・東京優駿

3. 3歳未勝利競走の編成終期について

開催日割の変更、近年の在籍状況および秋季競馬の出走状況に鑑み、夏季競馬までの編成としていた3歳未勝利競走を秋季競馬における第4回中山競馬第5日・第4回阪神競馬第5日まで編成いたします。

4. 障害競走の編成方針について

2025年度以降の障害競走については、重賞競走における競走内容の充実を図る観点から、第3場での編成の一部を主場に移設いたします。

5. 地方競馬所属馬の出走資格等の変更について

- (1) 宝塚記念・ジャパンカップ・有馬記念における地方競馬所属馬の出走資格をオープン馬のみに変更いたします。
- (2) 夏季競馬の平地競走における3歳以上オープン競走（重賞競走を除く。）を(指定)から(特指)に変更いたします。

6. 各種シリーズについて

- (1) ワールドオールスタージョッキーズについて
ワールドオールスタージョッキーズは、第2回札幌競馬第1・2日に実施いたします。
- (2) サマーシリーズについて
夏季競馬の振興を図るため、「サマーシリーズ」と題して「サマースプリントシリーズ」、「サマーマイルシリーズ」、「サマー2000シリーズ」および「サマージョッキーズシリーズ」を実施いたします。
- (3) ヤングジョッキーズシリーズについて
見習騎手の注目度を一段と高め、騎乗数の増加および騎乗技術の向上を図るとともに、年末の中央および地方競馬双方を盛り上げるため、中央および地方競馬所属の見習騎手による「ヤングジョッキーズシリーズ」を実施いたします。
なお、本シリーズは、全国の地方競馬場で実施する「トライアルラウンド」と年末の「ファイナルラウンド」で構成され、ファイナルラウンドの出場騎手は、トライアルラウンドの成績上位の騎手から選定いたします。

7. 3(4)歳以上芝中長距離G I競走における褒賞金交付基準の変更について

有力馬の国内3(4)歳以上芝中長距離G I競走への出走を促進する観点から、「同一年度内に本会が定める競走に優勝した馬に対する褒賞金交付基準」を以下のとおり変更いたします。

現 行	①同一年度に大阪杯、天皇賞（春）、宝塚記念のすべての競走に優勝した馬 ②同一年度に天皇賞（秋）、ジャパンカップ、有馬記念のすべての競走に優勝した馬	内国産馬 2億円 ② 1億円
変更後	(1)（変更） ①同一年度に大阪杯、天皇賞（春）、宝塚記念のすべての競走に優勝した馬 ②同一年度に天皇賞（秋）、ジャパンカップ、有馬記念のすべての競走に優勝した馬	内国産馬 3億円 ② 1億5,000万円
	(2)（新設） ・同一年度に大阪杯、天皇賞（春）、宝塚記念、天皇賞（秋）、ジャパンカップ、有馬記念のうち3競走に優勝した馬	内国産馬 2億円 ② 1億円

※(1)の交付対象となった場合、(2)の交付対象とはなりません。

※(2)の交付対象馬が(1)における②の要件を満たした場合、(1)との差額を追加で交付いたします。

Ⅲ. 負担重量について

1. 障害競走における騎手の減量対象期間の変更について

障害競走を安定的に実施するため、新たに障害競走に騎乗する環境を整備する観点から、減量対象期間を変更いたします。

現 行	(平地・障害問わず) 騎手免許取得から 5 年間
変更後	(障害のみ) 初騎乗した日からの 5 年間

2. 騎手の減量対象期間の変更について

騎手の減量対象期間について、同節内で減量の有無が異なる場合が生じないように変更いたします。